

愛は、激しくつらぬくもの。



Emily Bronte's
Wuthering Heights

嵐が丘

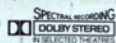


ジュリエット・ビノシュ / ラルフ・ファインズ

音楽: 坂本龍一

原作: エミリー・ブロンテ ◆ 監督: ピーター・コスミンズキー ◆ 共演: シンニード・オコナー

◆ 第5回・東京国際映画祭インターナショナル・コンペティション正式出品作品 ◆



製作: メアリー・セルウェイ ◆ 脚本: アン・デブリン ◆ 美術: ブライアン・モリス ◆ 撮影: マイク・サウソン ◆ 衣裳: ジェームズ・アックソン ◆ 1992年/イギリス映画/カラー作品/1時間45分
サウンドトラック: 東芝EMI ◆ 原作本: 角川文庫/新潮文庫/岩波文庫 刊 ◆ 協力: 英国政府観光庁/近畿日本ツーリスト/ヴァージアトランティック航空 ©1992 PARAMOUNT PICTURES CORP.
提供: 朝日新聞社/ギャガ・コミュニケーションズ ヒューマックス・ギャガ共同配給 HUMAN GAGA

心を揺さぶらざるにはられない
時代を、世代を超えて愛され続ける
永遠のラブ・ストーリー!!



Emilly Bronte's
Whitthering Heights
嵐が丘
イギリス/カラー作品/1詩劇45分/ビスタサイズ/ドルビー・サラウンド
©1992 PARAMOUNT PICTURES CORP. DOLBY DIGITAL SR

第5回東京国際映画祭
インターナショナルコンペティション正式出品作品

**美しくも激しい愛の感動作。
初の完全映画化!**

エミリー・ブロンテの『嵐が丘』は、19世紀文学の伝統を受け継いだ恋愛小説の傑作であり、今も尚、世界的ベストセラーを誇る不朽の名作である。本作品はイギリスに於いても高い評価を受けヒットを記録した。

過去に幾度も映画化され、ローレンス・オリヴィエ主演作の『嵐が丘』は有名だが、今回の映画化はそれらのいずれとも異なり、物語を前半部分=キャシーの死で終わらせるのではなく、原作を最後まで忠実に描き、強い愛の精神性を貫いた、まさに『嵐が丘』完全映画化とよべる仕上がりになっている。

1920年の初めての映画化を皮切りに、39年、L.オリヴィエを起用してハリウッドで映画化(アカデミー賞は逸したが『風と共に去りぬ』が受賞)同・黒白撮影賞とニューヨーク映画批評家協会最優秀作品賞を獲得)。53年、鬼オリス・ブニュエルの監督作、70年、ティモシー・ダルトン主演での映画化。88年、日本でも吉田喜直監督が映画化している。

本作は実に多数映画化されているが、「いつの時代にも『嵐が丘』を映画化する時期がありました。力強く、ひとの原点に迫る、驚くべき愛の物語ですから。」と製作のメアリー・セルウェイが語るように、愛の大切さ、純粋さを時代が要求しているのかもしれない。

**'90年代の名作を実現したのは、
映画界の新しいホープたち**

不滅の愛の物語の永遠のヒロイン。強情で、気まぐれで、情熱的で、あだっぼさとあどけなさを合わせ持った奇跡の女性キャシー。この大役を『ボンヌフの恋人』『ダメージ』でも有名なフランスのNo.1女優ジュリエット・ピノシュが新たな魅力で演じている。主演のヒースクリフ役には、ロイヤル・シェークスピア・カンパニー期待の新星、ラルフ・フィアインズ。英国のTVドラマ『危険な男』でT.E.ロレンス役を演じ、『嵐が丘』以降、ピーター・グーリナウェイや、S・スピルバーグの映画に出演する彼は、

大きな注目を集めている。尚、UK人気シンガー、シンニード・オコナーがエミリー・ブロンテ役で登場する他、イギリスの実力俳優優らが多数出演している。監督には、ドキュメンタリーフィルムの分野で数々の賞に輝く英国の新進監督ピーター・コスミンスキー。また、プロデューサーにメアリー・セルウェイ(『愛と哀しみの果て』『レイダース・失われたアーク』『愛は霧のかなたに』『ロシア・ハウス』などでキャスティング・ディレクターを担当)。さらに、音楽は現在や世界的に活躍する坂本龍一。映像と共に心に焼きつくようなその旋律は『嵐が丘』の美しく、壮大で感動的なメロディを奏でている。



**原作の尊重と斬新な演出が
生みだした詩的映像美。**

ヨークシャーの気候には一種独特の美しさがある。美しいヒースの花が咲き乱れる夏。ほんの一時の間にも、陽光がきらめいたかと思えば、突風が吹き荒れる。空が夜のように暗くなったかと思えば、次の瞬間には矢車草色に真っ青に晴れ渡る。そして、荒涼としたどこまでも広がる荒野。ブロンテ一家が暮らしたノース・ヨークシャーでこの物語は撮影された。

ムーアでは荒涼しくそそり立つ岩々の幻想的光景が原作の荒涼感を醸し出し、また、有名なエイスガスの滝では、優美な水の流れに乗って、キャシーとヒースクリフが愛をささやくシーンが撮影された。17・18世紀の見事な装飾を残したシブデン・ホール(現在は民族博物館となっている)や、ナショナル・トラスト、イースト・リドレステン・ホール等も撮影用に解放し、かつて遠い日のブロンテ一家の面影を感じさせる。

◆ストーリー

ヒースが咲きほころ英国ヨークシャーの丘。激しい風が絶えず吹きつけるため『嵐が丘』とよばれるその丘に農場主アーンショーの一家が棲んでいた。彼には息子のヒンドリーと娘キャシーがいた。ある日父親は、ジブシーのみなしヒースクリフを神からの授かりものだと行って家に連れ帰る。少年ヒースクリフが養子として家族の一員に加わったことは、アーンショー家のその後の運命を大きく変えていくことになる。父親アーンショーの死後、ヒースクリフは下男として冷酷な虐待を受ける。反抗心に満ちた寡黙な性格になってしまった青年ヒースクリフにとって、心のよりどころは、奔放で美しい娘に成長したキャシーひとりだった。ふたりは強い信頼で、そしてやがて愛情で結ばれるようになるが...

◆スタッフ◆

監督.....ピーター・コスミンスキー
音楽.....坂本 龍一
製作.....メアリー・セルウェイ
美術監督.....ブライアン・モリス
衣裳.....ジェームズ・アックソン

◆キャスト◆

キャシー/キャサリン(二役).....ジュリエット・ピノシュ
ヒースクリフ.....ラルフ・フィアインズ
エレン・ディーン(ネリー).....ジャネット・マクティア
エミリー・ブロンテ.....シンニード・オコナー

同時上映

ブロードウェイ ロングランミュージカルの
完全映画化! 魂を揺さぶる感動の物語

サラフィナ! レティ・クマロ
ウービー・ゴールドバーグ

9月25日(土)⇒10月15日(金)

一挙公開 お得な前売券発売中!
一般¥1,400/学生¥1,200

京王・世田谷線下高井戸駅徒歩1分 TEL(3328)1008

下高井戸シネマ

サラフィナ	9:30(土・日・祝)	1:15	5:00
嵐ヶ丘	11:20	3:05	6:50

割引券

このチラシご持参の方、一般・学生のみ割引致します。1枚で3名様まで。